



滋賀大学

送信先：大津・彦根地区報道機関 全1枚
報道関係者 各位

大阪府と連携してデータサイエンス MOOC 講座を提供 —OSAKA 若者リ・スキリング・パートナーズとして協定締結—

このたび、本学は、大阪府が取り組む若者のDX（IT）人材就職支援モデル事業「OSAKA 若者リ・スキリング・パートナーズ」へ大学機関として初めて参画します。

本事業は、大阪府が、コロナ禍で雇用情勢が悪化するなか、第二の就職氷河期を生まないための取組みとして、就職をめざす若者を対象に、IT 企業等と「OSAKA 若者リ・スキリング・パートナーズ」を構築し、DX（IT）兼務人材として必要な知識やスキルの習得支援するものです。

本学では、これまでデータサイエンスの普及を目的に「高校生のためのデータサイエンス入門」、「大学生のためのデータサイエンス（Ⅰ）」、「大学生のためのデータサイエンス（Ⅱ）機械学習編」、「大学生のためのデータサイエンス（Ⅲ）問題解決編」の4つのデータサイエンス MOOC 講座を提供し、受講者数はのべ6万人に上る他、国・私立大学のDS教育教材としても導入が進んでいます。今回の事業への参画にあたり、データサイエンス学部教員が上記4講座から求職者向けに、実務に役立つコンテンツを抜粋し、提供するものです。

1. 研修開始日：令和3年10月8日（金曜日）から
2. 研修概要：滋賀大学データサイエンス教育研究センターが、大阪府との連携協定に基づき、求職者に向けて実務に役立つ「データサイエンスを無料で学べるオンライン講座」を提供。データサイエンスの知識を有する人材を育成する。
3. 受講方法：大阪府緊急雇用対策特設ホームページ「にであう」でオンライン動画視聴

「にであう」：https://ni-deau.jp/nideau_training/

